

タヌキ

「けもの編に」に「里」とかいてタヌキ(狸)と読みます。中国では「狸」という字はヤマネコを表す漢字だったそうです。これが、日本に伝わって、タヌキを意味するようになりました。日本では、昔からタヌキは里山でよく見かける動物ということでしょう。

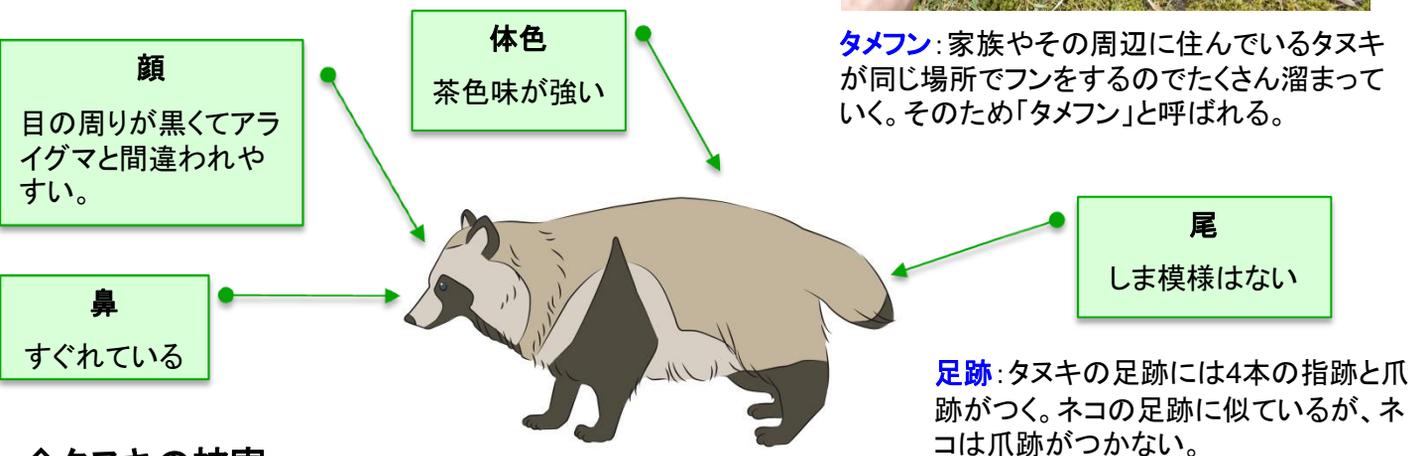
◇タヌキの生態

イヌ科 頭胴長:40~60cm 尾長15~20cm 体重:3~6kg

生活環境	集落に近い雑木林から山地にかけて暮らしている。夜行性。木登りは得意ではないが、1m程度の枝上まで上がる。
食性	雑食性で木の実や果実などの植物質から、野ネズミなどの小型哺乳類、昆虫、鳥類、両生類、は虫類まで幅広い。人家周辺ではゴミや残飯なども食べる。
繁殖	出産は春。1産3~5子。交尾期は1~3月。出生時の体重は50~90g。
ため糞	家族やその周辺に住んでいるタヌキが同じ場所でフンをするのでたくさん溜まっていく。そのため「タメフン」と呼ばれる。



タメフン: 家族やその周辺に住んでいるタヌキが同じ場所でフンをするのでたくさん溜まっていく。そのため「タメフン」と呼ばれる。



◇タヌキの被害

トウモロコシ、サツマイモ、スイカ、イチゴ、ブドウ、家畜用の濃厚飼料の被害が激しい。また、ビニールハウスに使用するマイカ線や電気コードを噛み切る被害も発生します。



トウモロコシの被害



スイカの被害



マイカ線の噛みきり被害

◇タヌキの被害対策

① 餌付けになることをしない(餌付けが成功して被害となっている！！)

- ・生ゴミや野菜クズを農地や山際にすてない。
～頑丈な堆肥枠を使ったコンポスト等に捨てる～
- ・収穫の終わった野菜や果樹等の残渣を残さない。
～野菜や果樹の味を覚えると、何度も農地へ出てきます～

② 農地を侵入防止柵で囲む

電気柵やワイヤーメッシュ+電線を設置します。

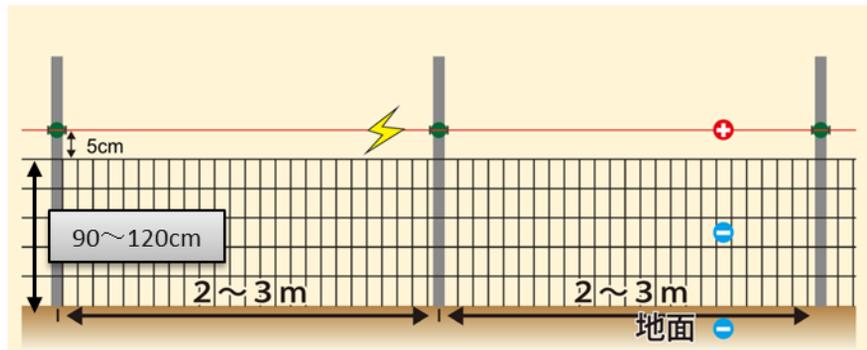
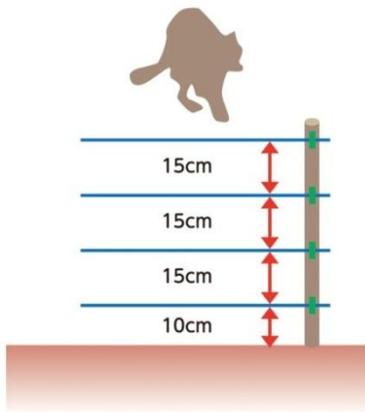
③ 有害捕獲

かごわななどを使って、捕獲(免許と許可が必要)をします。



かごわな

① 電気柵の設置



② マイカ線の対策



マイカ線を塩ビパイプに通して保護する



噛み切られる部分をエステル線にして、マイカ線と連結させる



MOUNTAINOUS REGION RESEARCH CENTER
島根県 中山間地域研究センター

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207

担当科：鳥獣対策科

問い合わせ先：0854-76-2025 (代表)

E-mail：chusankan@pref.shimane.lg.jp